

比較文化演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-313

選択必修 2単位

大森 哲至

1. 授業の概要(ねらい)

本セミナーでは、コミュニケーション学という観点から、異なる文化を持った人たちとのことをどのように理解し、受け入れていくのかについて考えていきます。コミュニケーションを学ぶことは、「人間(にんげん)」ではなく「人間(じんかん)」を学ぶことです。すなわち、コミュニケーションを学ぶ上では、1.自分のことを知る、2.相手のことを知る、3.相手とのかかわり方を知る、これら3つの要素が重要になってきます。本セミナーでは、これら3つの観点から異なる文化を持った人たちとのコミュニケーションについて考察し、相互理解が深められるようになることを目的とします。

2. 授業の到達目標

1. 効果的なコミュニケーションの方法について理解することができる。
2. コミュニケーション学の理論を理解し、応用することでさまざまな人たちと円滑なコミュニケーションができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み方 40%

レポートの提出 60%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書・参考書は特にして指定しません。必要に応じて、適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

普段から映画等を通して、異文化理解を深めるようにすることが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

出席率が70%未満の場合は、不合格とするので出席率は気をつけるようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 コミュニケーション学とは何か
- 【第3回】 第一印象の重要性
- 【第4回】 効果的なコミュニケーションの方法①
- 【第5回】 効果的なコミュニケーションの方法②
- 【第6回】 見せる自分と見せない自分
- 【第7回】 自己呈示
- 【第8回】 前半部分のまとめ(オンライン)
- 【第9回】 人間関係の発達とコミュニケーション
- 【第10回】 家族とのコミュニケーション
- 【第11回】 友人とのコミュニケーション
- 【第12回】 恋人とのコミュニケーション
- 【第13回】 異文化コミュニケーション
- 【第14回】 メディアコミュニケーション
- 【第15回】 後半部分のまとめ